

3 私たちの暮らしとの関係は？

家や街中のさまざまなシーンが描かれたパネルをめくってみよう。「普段飲んでいるコーヒーは、実は児童労働で採られた豆からできているかもしれない」など、暮らしの中にあるSDGsの課題を知ることができる。自分の行動を見直すきっかけになるかも。



4 具体的な取り組みは？

民間企業をはじめ、NGOや学校などによるSDGs達成に向けた取り組みを展示。企業のブースに出展しているのは、環境に配慮したパーム油作りに取り組んでいるサラヤ株式会社や、もみ殻を固形燃料として有効利用している株式会社トロムンなど。実際の製品に触れながら、趣向を凝らした取り組みを見てみよう。



見学を終えて



中野 智貴さん

SDGsのことは全く知らなかったけど、展示を通して自分たちにとって身近な目標だと感じました。まずは自分の興味のある分野からSDGsに取り組んでいきたいです。



山崎 千聖さん

世界が抱えている問題はSDGsと密接に関係していることが分かりました。私は特に難民問題に関心があるのですが、地球案内の方の説明を聞き、日本の難民受け入れ数が少ないという現状を知りました。



中村 優良さん

先進国でも、SDGsの目標の中で達成できていない項目があることに驚きました。日頃からニュースを見て、世界の実情を知ることから始めたいと思います。

★企画展示「私たちがつくる未来 SDGs」

会期：3月9日（木）～9月16日（土）
10:00～20:00（土・日・祝日は18:00閉館）
会場：JICA地球ひろば（東京都新宿区市谷本村町10-5）
問：0120-767278/03-3269-9090

★お知らせ

9月19日（火）からは、「ファッション」を通じて、環境汚染、ジェンダー、労働環境などの課題について考える企画展示を開催予定。SDGsのゴール12でうたわれている「消費者としての使う責任」について考えるきっかけとなる展示です。

ワークショップで議論！



課題を解決するための商品・サービスのアイデアを出し合う参加者

7月27日、JICAは国内の民間企業を対象にしたワークショップをグローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンと共同で開催。約60社の企業とJICAから総勢100人が参加し、SDGsに企業とJICAがどう連携して取り組めるかについて議論を交わした。

参加者は、課題の解決につながる新しい商品・サービスを開発するという想定のもと、6つのテーマに分かれてアイ

アを出し合った。このうち、「バリューチェーンを分析する」がテーマのグループでは、コピー用紙に焦点を当てて議論。「森林破壊を防ぐため、紙に代わる新しい資源を開発する」「再生紙の使用や電子化を推進する」などの意見が出た。一方、「人々の意識を変える」をテーマに、生活習慣病について議論したグループからは、「肥満防止のために、公共交通機関の運賃をBMI別に設定する」といった斬新なアイデアも。その後、グループごとにアイデアをポスターにまとめて発表した。

ワークショップに参加した運輸業の男性は、「社会貢献の取り組みが、実はビジネスチャンスにもなり得ることを感じました」と話す。企画に携わったJICA企画部の担当者は、「まずはSDGsが持つ可能性を、民間企業の方に知ってもらいたい。そのために、JICAも一緒に取り組んでいきます」と話していた。



アイデアをポスターにまとめて発表。一番面白くて斬新なアイデアを、投票で決定した

展示で発信！

この日は、土佐塾高等学校（高知県）の2年生14人が訪問！

JICA地球ひろばでは、9月中旬まで企画展示「私たちがつくる未来 SDGs」を開催している。世界の課題やSDGsの狙いなどを多くの人に知ってもらおうと、楽しみながら学べる体験型の展示が盛りだくさん。7月末までに既に2万人以上が来場しており、自社の取り組みの参考にしようとする民間企業の関係者も多いという。



©久野真一

世界の課題を知る



「地球温暖化」「都市への人口集中」「紛争と難民」「パーム油と環境破壊」の4つのテーマについて、それぞれ現状や課題を紹介。ジオラマ風のミニチュアとグラフィックの展示を通して、「今何が起きているのか」「このままだと地球はどうなるのか」などを視覚的に理解することができる。

MDGsを振り返る

SDGsの前身として、2015年まで国際社会が取り組んできたミレニアム開発目標（MDGs）をご存知だろうか。「飢餓の撲滅」「初等教育の完全普及」などMDGsで掲げられた8つの目標を、イライラ棒ゲームを通じておさらいしよう。



©久野真一

SDGsを楽しみながら学ぶ

1 世界各国の達成状況は？

SDGsの17の目標の達成状況を国ごとに紹介。知りたい国のカードを装置に差し込むと、パネルに表示されている17の目標が、それぞれ緑（目標を達成している）、黄（達成まで努力を要する）、赤（より一層の努力を要する）の3色に点灯するという仕組みだ。開発途上国だけでなく、イギリスやスウェーデン、さらには日本のカードも用意されている。国や地域による差や、意外な結果が明らかに。



©久野真一

2 クイズに挑戦！

17の目標に関する三択クイズが出题される。「難民を援助する国際機関は？」「世界自然保護基金（WWF）のキャラクターになっている動物は？」など全部で17問。何問正解できるか挑戦してみよう。



©久野真一

SDGsの達成に向けて、JICAは企業やNGO、自治体などによる取り組みを支えたり、市民への情報発信を行ったりしている。共に歩むパートナーとして、JICAが取り組むSDGs推進活動を紹介する。

JICAと共に！

一歩先の未来へ